

防災週間を前に 災害について考えをみましよう

今年の総合防災訓練は
9月5日(日)に実施します



九月一日(防災の日)を中心とした八月三十日から九月五日までは、「防災週間」です。土砂災害、地震災害などから身の安全を守るため、普段から災害に対する備えを心がけましょう。

都留市では、「総合防災訓練」を九月五日(日)に実施します。市民の皆さんは、自主防災会、職場などで訓練を実施する場合は積極的に参加してください。

《メイン会場》
都留第二中学校校庭

《土砂災害から身を守る》
土砂災害は、次のような現象の直後に起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所に避難すると

もに、関係機関に連絡してください。

- 山鳴りがする
 - 川の流れが濁り、流木が混ざりはじめる
 - 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
 - 小石がバラバラ落ちてくる
 - 沢や井戸水が濁る
 - 斜面から水がふきだす
- ※連絡先
- 都留市役所 〇(43) 11111
都留土木事務所 〇(45) 7815
都留市消防本部 〇(43) 2341
近くの消防団



三角巾で応急手当の訓練

《地震災害から身を守る》
大きな地震が来たときは、次のようなことに注意して行動してください。

- まず落ち着いて身の安全を確保する
 - 机やテーブルに身をかくす
 - 非常脱出口を確保する
 - あわてて外に飛び出さない
 - あわてず冷静に火災を防ぐ
 - 地震！すばやく火の始末をする
 - 火が出たらまず消火をする
 - 狭い路地、塀ぎわ、崖や川べりに近寄らない
 - 避難のテクニク
 - 避難は徒歩で、持ち物は最小限にとどめる
 - 山崩れ、がけ崩れに注意する
 - 正しい情報入手する
 - 市役所、消防署などの情報に注意する
 - テレビ、ラジオの報道に注意する
 - デマにまどわされない
 - 不要、不急な電話はかけない
 - 協力しあつて救出、救護をする
 - 軽いケガなどの処置は、地域ぐるみで助け合う
 - 自動車の運転中は
 - 道路の左側か空地に停車、エンジンを止める
 - ラジオなどで災害情報を聞く
 - 避難するときは、キーをつけたまま徒歩で避難する
 - 《ふだんの対策》
 - 被害の未然防止と被害の軽減を
- 図るため、次のことを心がけましょう。
- 防災訓練
自主防災会などの防災訓練には積極的に参加し、防災行動力を身につける。
 - 家庭での防災会議
ふだんから防災について家族で話し合い、次の項目を確認しておく。
 - 家のまわりの危険個所の確認
避難場所、避難経路の確認
 - 家族間の連絡方法、おちあい場所
幼児や高齢者の避難責任者
 - 非常持出品の点検と置き場所の確認
 - 消火器の使い方と置き場所の確認
家具などの転倒を未然に防ぐための落下防止対策や家の内外の安全確認
 - 家の補強
柱、土台、屋根瓦などの点検をしておく(できれば建物の耐震診断を受けましょう)。
 - ブロック塀、石塀の補強
鉄筋が入っているか、転倒防止の控壁を設けているか。
 - 家具などの転倒、落下防止
トメ金などで固定しておく。
 - 消火器などの備え
消火器や三角バケツなどを用意しておく。
 - 非常持出品の準備
避難場所での生活に最低限必要なものだけにしましょう。
 - ※2〜3日分の食料、飲料水などを備蓄しましょう。